

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 株式会社DNPファインオプトロニクス		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒162-0062 東京都新宿区市谷加賀町1-1-1	
本票作成	部署名：大日本印刷株式会社オプトエレクトロニクス事業部プラント革新本部プラント技術第3部				
主たる業種	分類コード	15	業種名：印刷・同関連業		
事業の概要	コーティングの技術を活用した、光学その他機能性フィルムの製造。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山市北区御津宇垣642-8	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数                      1                      所                      ●車両台数 (②該当の場合)                      台)				

計画期間	令和6年度 ~ 令和6年度 (1箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和5年度)			目標年度 (令和6年度)					
	28,894 t CO <sub>2</sub>			28,605 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和5年度) の排出量					
	①	岡山工場		28,894 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		2,276.569 t CO <sub>2</sub> / (基準長)	2,253.803 t CO <sub>2</sub> / (基準長)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和5年度)	達成率 (%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

基準年令和5年以降、生産数量アップの見通し、伴いエネルギー使用量アップの見込み、

- ・省エネルギー活動の継続・展開 (LED化、不要時の消灯・エアコン停止・OA機器節電の徹底)
- ・エアコン空調・チラー冷凍機・コンプレッサー等の設備劣化に伴う省エネルギー仕様への計画更新
- ・エネルギー監視・見える化・集計作業の継続 (設備異常によるエネルギー使用量アップ早期発見)

などのエネルギー使用量削減活動により、年平均1% (3箇年で3%) のエネルギー消費原単位の低減に取り組む。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー監視・集計を継続。</li> <li>・環境ISOに基づき、部署長をトップとした環境管理体制のもと環境改善実施。</li> <li>・月例の環境委員会で、省エネルギー推進状況の確認・指導。</li> </ul>
---

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネルギー活動の継続（実施案件継続、月例の環境委員会実施）</li> <li>・LED化、不要時の消灯・エアコン停止・OA機器節電の徹底</li> <li>・設備劣化に伴う省エネルギー仕様への更新 例 ライン1室 PAC空調更新 22ton-CO2/年 削減見込み R5. 11月実施</li> <li>・エネルギー監視・集計（設備異常等の早期発見）</li> <li>・生産職場における生産機停止時の空調一部連動削減</li> <li>・冷暖房温度の適正管理 ・節水活動</li> <li>・脱臭装置複数の台数制限稼働による燃焼ガス削減</li> <li>・廃熱ボイラーの適正管理・廃熱の有効活用</li> <li>・ユーティリティ設備の法令定期点検 ・環境法令遵守</li> <li>・特定フロンR-22使用機器 計画更新</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度迄の実施案件 継続</li> <li>・新規の省エネルギー活動案件 検討</li> <li>・更新や新規導入する設備は省エネルギー仕様で計画 例 5案件</li> <li>①劣化55kwコンプレッサー2台インバータ式省エネルギー仕様更新 効果；70ton-CO2/年 削減見込み R6. 10月予定</li> <li>②1期棟チラー冷凍機2台省エネルギー仕様更新 効果；54ton-CO2/年 削減見込み R7. 2月予定</li> <li>③1期棟2階生産室空調系2式エネルギー仕様更新 効果；102ton-CO2/年 削減見込み R7. 3月予定</li> <li>④2期棟チラー冷凍機2台省エネルギー仕様更新 効果；152ton-CO2/年 削減見込み R7. 12月予定</li> <li>⑤LED化 600本/3年 更新目標</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

無し
----